

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.299

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿 2-8-2 CCC ビル
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>
郵便振替; 00110 - 8- 579669
ゆうちょ銀行; 〇一九店(当座) 0579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「主の愛にとどまり、その喜びに生きる」

あすみが丘福音キリスト教会牧師：岡山志伸

もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにあり、あなたがたの喜びが満たされるためです。(ヨハネ 15:10-11)

主イエスは、「わたしの戒めを守るなら、わたしの愛にとどまる」と語られました。この言葉は、何よりも主ご自身が父なる神の愛のうちにとどまり続けておられるという深い事実を示したものです。主イエスは父なる神の愛に完全に包まれ、その愛の中に安らぎ従い、深い関係を持たれたのです。その関係の豊かさの中に私たちも入れられたいと思います。

2013 年春、ルーマニアで、幼い 3 才の子どもが井戸に落ちてしまいました。絶望で親たちは泣き叫んでいました。救急隊は幼児を助けるため 11 時間も穴を掘り続け全力で救出活動を行いましたが、井戸は 15 メートルもの深さがあり、穴は狭くて大人は誰も入ることができません。そこで、この幼児を助けるために、細身の子どもが逆さに吊るされて救出するしかないという結論に至りました。この時、ここを通りかかった一人の 14 才の少年が迷いもなく「僕が行きます」と名乗り出ました。少年は体にライトやロープを付け頭から細い穴の中へ入れられます。そして、狭くて暗い穴の底にいる子どもを掴み抱きしめたとき、穴から引き上げられました。祈りが通じ無事に地上に二人の姿が現れた瞬間、人々は歓声を上げ、涙を流しながら抱き合いました。

この出来事における少年の姿は、主イエスのお姿と重なります。暗闇の底に取り残された幼い子どもに向かっていくその姿は、まさに、自力で這い上がれない罪や弱さに沈む私たちのもとに、主ご自身が降りてきてくださったことを思い起こします。主イエスは、暗闇の深みに身を置く私たちを見つけ、抱き上げ、光のもとへ連れ戻してくださいました。これは、人の力では決して届かない場所に、神ご自身が降りてくださったという愛の出来事です。そして、「わたしの喜びがあなたがたのうちにあり、あなたがたの喜びが満たされるためです。」と語られます。この喜びは、主イエスが父の愛の中にとどまっておられたときに満ちていた“神ご自身の喜び”です。私たちも十字架の救いにより得た永遠の救いの喜びを土台に、主の戒めを守り、主の愛の中にとどまり続けて、神の豊かな恵みに心を向けてまいりましょう。

「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース

すると彼は答えた。『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい』、また『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』とあります。」イエスは言われた。「あなたの答えは正しい。それを実行しなさい。そうすれば、いのちを得ます。」

(新改訳 2017 ルカ10:27、28)



1. 「長崎のクリシタンに学ぶ」

7月二週目は、ライフ・ラインで上記が放映されました。「バテレン追放令」に始まる迫害で26人が殉教し、250年潜伏し、高札撤去で隠れクリシタンが表明するも明治になって、また迫害と、痛ましい歴史を学びました。

きちんとした信仰の強さを見る思いでした。

2. 番組放映支援感謝。

番組放映の支援を感謝いたします。献金は郵便局ATMから、またコンピュータ、スマホからゆうちょダイレクトでもできます。よろしくお願いたします。

郵便振替 千葉県テレビ伝道協力会

記号番号 00110-8-579669

3. ライフ・ラインCMを募集します。

CM献金は、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。毎月1回の案内は3,000円、写真入りは4,000円です。よろしくお願いたします。お申込み、お問合せはホーム・ページ、あるいは山本進090-6709-0726。

4. 事務局より。

色々と課題はありますが、番組が継続できることは感謝です。本紙2面をコピーして教会員に番組視聴を促して下さったり、教会案内のチラシに番組を紹介して下さったり、色々な方法でPRにご協力いただいています。このような活動が自由にできる今こそPRしましょう。

放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

6月 千葉40通 (初めてお便り 8通)

聖書通信講座

お祈りありがとうございます。6月は、上級1名です。新たな受講者が加えられますように。引き続きお祈りください。在主。(山本進)

<2026年8月の千葉ライフ・ライン祈禱会・委員会>

遣わされた場所でお祈り下さい

<2026年9月の千葉ライフ・ライン祈禱会・委員会>

9月8日(火)午前10時半～12時の予定
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F
グローリア足達会計事務所

(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

<奉仕とお交わり>

8月22日(土)午後1時から千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(TEL043-243-8001)でニュースレター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。



<6月のおたよりから>

<1週目>・シンガーソングライターのRioさんの話が良かったです。・バイブルメッセージの「見えないものは永遠に続く」「永遠の住まい」といった言葉が心に響きました。ありがとうございます。

<2週目>・命の大切さがとてもよく伝わりました。小さな体で必死に生きようとしている姿に、見習わなければいけない事が沢山ありますね。孫に見せたい本です。

<3週目>・中出先生の、イエス様が居場所なんだというメッセージが良かったです。日々迷いや苦しみがあってもイエス様に委ね、導かれるよう祈っていきたいです。

<4週目>・土曜の朝の放送を楽しみに見えています。今回はカフェのご夫婦が頭を垂れて祈る姿に、まるでミレーの絵画を思わされるような感動を覚えました。ご主人の証を聞いて、自分も似たような所があったことを思い出し、へりくだって仕える姿は御言葉(2コリント5:17)の通りで美しく映り、励まされました。最後に流れる賛美と大自然の美しい映像にも癒されています。

<あとがき> 一気に暑くなってきました。皆様、お身体を大切にしてください。(山本)

【 祈 り 】 番組制作・必要の満たし・視聴者の増加とたましいの救いのため